

木曽興業株式会社

<http://www.kisoind.co.jp/>

情報の共有化を図り、環境関連商品を積極的に拡販



- 事業内容: 化学製品、建設資材等の販売
- 代表者: 代表取締役社長 正木 利和 氏
- 本社所在地: 愛知県名古屋市中区栄一丁目7番23号
- 創立年: 1948年
- 従業員数: 67名
- 認証レベル: エコステージ1 (2002年4月取得)
エコステージ2 (2003年10月取得)

主な環境活動項目

- (1) 省エネルギーの推進
- (2) 省資源の推進
- (3) 環境関連商品の開発・販売

背景・課題

ISO14001と同等レベルを エコステージで目指す

木曽興業様は、酸・アルカリなどの化学品から、機材、土木資材、食品原料まで幅広い商品を取り扱い、最適な工法まで提案している商社です。主要顧客である企業のグリーン調達基準にEMSへの取り組みが織り込まれたのを契機に、各認証制度を比較検討しました。その結果、商社としてISO14001は負担が大きく困難であるとの判断から、エコステージ1の導入を決定し、活動が始まりました。その後、エコステージ2にステージアップし、ISO14001と同等レベルに到達。同時に独自の企業活動「グリーンKISO」への取り組みを行っています。

活動内容

社内情報システムを活用し、 環境関連商品を拡販

環境方針では「営業活動を通じて環境保全に貢献する」に重点を置き、環境目的・目標では、〈社内における環境関連情報提供件数の向上⇒お客様への環境関連商品の提案件数の向上⇒環境関連商品の契約件数の向上〉のプロセスを掲げ、環境関連商品の開発及び販売を拡大しています。また、社内情報システムで定められた「商品情報提供書」に入力し、社内における環境関連情報を営業マンが共有する仕組みを構築。この「商品情報提供書」に登録された情報をもとに、お客様に環境関連商品の提案を行い、「環境関連商品の開発及び販売報告リスト」によって契約に向けたプロセス管理を行っています。

効果

優れた情報提供者を表彰、 環境関連商品の契約は増加中

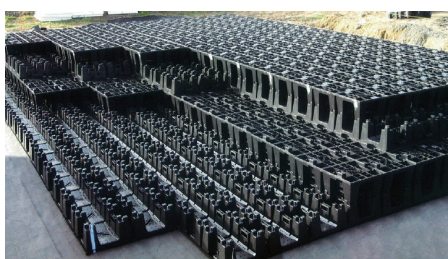
営業マンの活動については、社内における環境関連情報提供の貢献度を重視し、優れた提供者は社員投票にて表彰。環境関連商品の契約件数を年々増加させています。「グリーンKISO」では、環境ビジネス、企業姿勢、個人(家庭、地域)の3つのテーマを会社方針に織り込み活動しています。また、環境の視点を取り入れた商品は、以下が代表例です。

●「雨水貯水浸透槽」=近年の地球温暖化や都市化により、河川の氾濫や都市型水害が増加しているなか、雨水流出抑制に役立つ商品。

●「断熱材フェノバード」=非フロンガスを採用した高性能断熱材。燃えにくく、断熱性が高く、CO₂排出量を抑える商品。



■常に環境保全を意識した環境管理活動を推進



■雨水の流出を抑制し、河川の氾濫防止等に役立つ貯水浸透槽



■断熱性能が高く、CO₂排出量抑制に役立つ断熱材フェノバード

今後の計画

現在、エコステージの適用範囲は、本社地区(愛知県)のみになっています。今後は、東京支店、大阪支店、静岡営業所にも拡大し、環境関連商品の開発及び販売活動をさらに拡大していく予定です。

担当評価員からのメッセージ

商社におけるエコステージは、「環境関連商品の開発・販売」がメインテーマとなります。営業マンは、個人で情報を抱え込む傾向が強いなか、ITを活用し、情報の共有化を推進している同社の活動は、他社の営業プロセスに役立つ内容です。また、トップマネジメントの環境保全への貢献に関する強い思いが、環境ビジネスの拡大につながっています。